

黄色いリボン

2021年12月14日 No.5
銭座小学校 同和教育推進教員
佐藤 秀法

12月7日に人権集会を行いました。今年度はオンラインでの実施となり、各学年の発表はそれぞれの教室で行いました。

どの学年もとても工夫した素晴らしい内容でした。意見・感想交流の時間は、どの学年もすすんで発表してくれました。

全員で発表を共有することで、深い学びができました。



- ♪ 「人けん」ってどんなことかわかりました。一人一人がしゅ人公として、生きていって、やさしい、さべつのない学校にしていきたいです。そのためにやさしい心をつた人になりたいです。自分や一人一人がやさしい心をもって、平和な一日一日がすごせたらいいなと思いました。2年生
- ♪ 1年生のかぼちゃのつるを見て、ぜんぶが、じぶんのおもいどおりにならないんだな一っと思いました。みんながみんな、ほんとうにちがうんだな一っとも思いました。これからは、みんなのことを考えて、こうしたいと思います。2年生
- ♪ わたしは、5年生のはっぴょうをきいて、いじめやさべつはぜつたいにだめなんだなあと思いました。あいてがどうしたいのか、そうだんにのることはいいことだと思います。4年生は、はじめてできてうれしかったことを、ことばでつたえていてすごかったです。2年生
- ♪ 今まで「人権って何だろう」と思っていました。でも、今回の人権集会を通して、「ああ、人権って人の権利なんだ」と思いました。そして、人権にもたくさんの種類があるということを知りました。中でも大切なのは、「思いやり」や「いじめをしない」、「友だちと仲良くする」、「一人一人が平和を大切にする」などです。これからは、今日学習した事を活かして、生活したいと思います。4年生
- ♪ わたしは、1年生の発表を聞いて、やっぱり人にやった事は自分に返ってくるなと思いました。1番かつやくした人だけが主人公ではなくて、それを支えている人も主人公なんだなという事が分かりました。6年生がかいていた火のトンネルは、原ばくのこわさやおそろしさが、動きもしない絵だけで表せるのがすごかったです。6年生になったら、火のトンネルをみんなで作りたいです。4年生
- ♪ 私は、人が言っていることはむしをしないのと、人がいやがることはしないようにしようと思いました。人が言っていることをむししたら、相手がいやな気持ちになります。人がいやがることをしないことはできるけど、もし、友だちがいやがらせをされていたら、がんばって注意しようと思いました。いやがらせを受けている人には「だいじょうぶ？」と、声かけをしたいと思います。4年生
- ♪ ぼくは、今日の人権集会を通して、人との関わり方を大切にしたいと思いました。そのためには、まず、言葉を大切にします。「ありがとう」や「ごめんね」など、その一言でいい気持ちになります。次に差別をしないことです。差別をされた人は悲しい気持ちになってしまいます。だれとでも仲良くなれる人になりたいです。5年生
- ♪ 私は、「銭座小SDGs」を書いたので、自分が書いた目標は守りたいし、銭座小のみんなで「銭座小SDGs」を書いて目標を守りたいです。6年生の発表を聞いて、「火のトンネル」にはたくさんの思いが込められていたので、来年は、私たちも思いを込めて「火のトンネル」を描きたいです。5年生
- ♪ 1年生の発表を見て、話し合ったり相手の気持ちを考えたりすることは、大切だなと感じました。3年生の発表は笑いヨガで、見ているこっちも楽しくなりました。改めて笑うことは大切だと思いました。4年生のあじさい荘の発表では、いろんなことを学べて楽しかったことが伝わりました。5年生